



TITLE:

高等教育教授システム開発センター 一日誌 (1996 年 7 月 - 97 年 9 月)

AUTHOR(S):

CITATION:

高等教育教授システム開発センター一日誌 (1996 年 7 月 - 97 年 9 月). 京都大学高等教育研究 1997, 3: 181-183

ISSUE DATE:

1997-10-01

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/53517>

RIGHT:

高等教育教授システム開発センター日誌

(1996年7月1日～1997年9月30日)

年 月 日	記 事
1996. 8. 24.	<p>第2回特別講演会 講演者：ジェイムズ ウィルキンソン博士 米国ハーバード大学 デレク・ボク「教授・学習」センター長 演 題：アメリカの諸大学におけるFD（大学教員研修）の動向</p>
9. 5.	ファンヴァイク・アンドレアス・ヘルクラス 南アフリカ共和国ステレンボッシュ大学副学長兼総長訪問
10. 11.	アメリア・ビッグレット フィリピン大統領府高等教育委員会政策・計画・研究・情報局長訪問
10. 16.	<p>協議員の交代： 文学部教授豊田昌倫から同学部教授藤田正勝に 教育学部教授高木英明から同学部教授上杉孝實に 法学部教授安藤仁介から同学部教授杉原高嶺に 理学部教授鎮西清高から同学部教授丸山正樹に 工学部教授万波通彦から同学部教授荻野文丸に 人間・環境学研究科教授江島義道から同研究科教授安井邦夫に 木質科学研究所教授則元京から同研究所教授島田幹夫に</p> <p>運営委員の交代： 経済学部講師中島章子から同学部講師佐藤進に 工学部教授宗宮功から同学部教授大西有三に</p>
10. 18.	<p>第11回月例研究会 報告者：江原武一 教育学部教授 テーマ：教育と研究のジレンマ——『大学教授職の国際比較』——より</p>
11. 20.	助手 溝上慎一 「大学教授法に関する研究」のため、アメリカ合衆国へ外国出張（96. 12. 3帰国）
12. 8.	<p>第3回大学教育改革フォーラム開催 挨拶 井村裕夫 総長 報告 講演Ⅰ「高等教育改革の国際的動向と日本の大学教育」 喜多村和之 国立教育研究所・教育政策研究部長</p>

- 講演Ⅱ「大学における教育環境モニタリング調査——慶應湘南藤沢キャンパスの場合——」
井下理 慶應義塾大学総合政策学部教授
- コメント「学生の個性と大学教育の観点から」
向井俊彦 立命館大学大学教育研究室前室長
「大学における情報教育の観点から」
長尾真 工学部教授
「大学教育の個性と個性化の観点から」
田中每実 センター教授
- 司 会 福井有公 センター長
総 括 梶田叡一 センター教授
12. 11. 助手 杉本均 「英国における大学教員研修・授業改善に関する調査及び資料収集」のため連合王国へ外国出張（96. 12. 21帰国）
12. 20. 第10回センター協議員会
1997. 1. 5. 助教授 石村雅雄 「ヴェトナムの中等教育内容と評価法に関する調査」のため、ヴェトナム社会主義共和国へ外国出張（97. 1. 18帰国）
2. 14. 助教授 石村雅雄「大学教授法に関する研究」のため、フランスへ外国出張（97. 2. 21. 帰国）
3. 14. 第12回公開研究会（名称変更）
報告者：田中每実 センター教授
テーマ：公開講義の一年をふりかえって
コメンテーター：石原静子 和光大学人文学部教授
米谷淳 神戸大学大学教育研究センター助教授
4. 1. 助手 杉本均 教育学部 助教授に昇任
4. 1. 大山泰宏 助手に採用
協議員の交代：総合人間学部教授平野嘉彦から同学部教授稲田伊久穂に
運営委員の交代：前センター助手杉本均から助手大山泰宏に
4. 25. 第13回公開研究会
報告者：梶田叡一 センター教授
浅田匡 神戸大学発達科学部助教授
溝上慎一 センター助手
テーマ：京都大学卒業生調査のデータは何を語るか

5. 9. 招へい外国人学者としてホセ・アレハンドロ・ラミレス博士（プエブラ・アメリカ大学教育科学部教授）を受け入れる（受入期間：97. 12. 31まで）
5. 16. 第14回公開研究会
報告者：子安増生 教育学部助教授
テーマ：京都大学教官を対象とするティーチング・アシスタントに関する調査
6. 6. 第15回公開研究会
報告者：梶田叡一 センター教授
溝上慎一 センター助手
テーマ：京都大学4回生調査の結果が語るもの
6. 25. 第11回センター協議員会
第5回センター運営委員会
7. 2. 助手 大山泰宏 「高等教育に関する研究調査及び資料収集」のため、連合王国、アメリカ合衆国へ研修旅行（97. 7. 15帰国）
7. 9. 文部省科学研究費補助金による奨励研究(A)新規
「フランスの現代大学における管理・運営原則の歴史的制度的分析に関する研究」
研究代表者：石村雅雄
7. 18. 第16回公開研究会
報告者：八尾坂修 奈良教育大学助教授
杉本 均 教育学部助教授
コメンテーター：ゴードン・K・ディビス 米国ヴァージニア州高等教育局長
テーマ：アメリカ合衆国における教授法開発の現状と問題点
8. 18. 助手 大山泰宏 「臨床心理学セミナー（元型的心理学セミナー）への参加及びドイツにおける臨床心理学の教育・トレーニングに関する研究調査と資料収集」のため、ドイツへ研修旅行（97. 8. 28帰国）
9. 9. 助教授 石村雅雄 「フランスの現代大学における管理・運営原則の歴史的制度的分析の研究」のため、フランスへ外国出張（97. 9. 19帰国）